

## アンテナショッププログラム参加報告書

(ケニア・ガーナ)

2014年4月19日

株式会社トヨタトミ

このたびJETRO(日本貿易振興機構)の主催により、ガーナ・ケニアにおいて現地資本の大手量販店で、日本企業製品を実際に販売し反応を確かめるプロジェクトが実施され、当社も参加させて頂き、石油こんろのテスト販売を行いました。

### ①ガーナ

大手量販店にて、約1ヵ月間展示販売を行い、当社製品を実際に販売する事が出来ました。



#### 顧客反応

- ・多くの方から、製品開発の参考になる現地ニーズ情報を頂きました。
- ・調理器具として、現在はガスの普及が進んでいる情報を得る事が出来ました。

#### ガーナでの主な灯油利用

- ・灯油の使用用途は二種類有り、石油こんろと照明用ランプで使用されています。
- 照明用ランプの主な使用用途は停電時の照明用として使用されています。

今後モニターの方からフィードバックを頂き、その情報の中からガーナでのニーズ・アイデアを集め、多くの方に喜ばれる製品づくりを行っていきます。

## ②ケニア

大手量販店で1ヵ月間販売を行い、実際に販売する事が出来ました。

お店には中間所得者層以上の方々の他や、近隣にはスラムや工業団地があり労働者も多い為、BOP層の方々も来店されています。



### 消費者意見

- ・調理場でのスペースを取り過ぎる為、製品が小さいものが喜ばれるそうです。
- ・給油時に漏斗を使用する事は聞いていましたが、一部の消費者の間で、紙などを丸めてそこに灯油を流す様に給油する事がわかりました。

### 考察

- ・ケニアでは、7-8月には10℃を下回り気温が低下する為、暖房器の需要が見込まれます。
- ケニアでは、暖房器具として、電気ストーブが一般的に使用されています。

今後モニターの方からフィードバックを頂き、その中からケニアでのニーズ・アイデアを集め、多くの方に喜ばれる製品づくりを行っていきます。

当社製品が多くの地域の方々に喜んでいただけるように、活動していきます。

以上